



発行 平成20年3月27日

# “ひろしまそだち” だより

“ひろしまそだち”特産化推進協議会

事務局 財団法人広島市農林水産振興センター  
〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30-12  
TEL (082) 845-4376 FAX (082) 842-2149

第14号

<http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/>

最近、食品の偽装表示や農作物の残留農薬、冷凍食品の農薬混入問題など、食に関する不祥事が発生しマスコミが報道するたびに、消費者の「食」に対する不安が非常に大きくなっています。

そのような中、“ひろしまそだち”基本計画に基づき各種事業を展開したところ、消費者の農林水産物に対する「市内産・新鮮・安心」の期待が非常に高まっていることを感じます。

『“ひろしまそだち”ブランドの確立』では、フードフェスティバルの参加や食味調査会など、生産振興や製品のPR、製品の開発・育成などに取組みました。

『安全・安心の向上』では、産地交流会の開催や試食販売など生産・流通・消費の信頼関係の構築を図りました。

また、『「食」と「農」を結びつける取組み』として、生産者による学校の農業体験指導や食農体験行事を企画・実施する市民ボランティア“食農コーディネーター”育成にも着手しました。

さらに『環境に配慮した生産の推進』では、“ひろしまそだち”栽培指針を作成し、持続性の高い農業生産方式の導入に取組みました。

今後とも「食」と「農」の結びつきや環境問題など社会的要請に応えることのできる地産地消の推進に、皆様方のご支援ご協力をお願いします。

“ひろしまそだち”特産化推進協議会  
会長 戸田 均史

## “ひろしまそだち”ブランドの確立

### ●● “ひろしまそだち” 製品のPR ●●

#### ひろしまフードフェスティバルでPR



平成19年10月27、28日に開催されたひろしまフードフェスティバルの会場において野菜ソムリエ（ベジフルコミュニティ広島）の協力のもと、こまつなのおいしい食べ方の提案（レシピ配布）とこまつな料理の試食（4品）でPRをおこないました。

また、来場者485人にアンケート調査を行ったところ、“ひろしまそだち”マークを見たことがあると回答した人が70%、今後購入してみたいと思った人が95%に達しました。

#### — “ひろしまそだち”とは—

広島市内の生産者が生産した農林水産物及びその加工品の総称です、これらの生産振興、「おいしさ」など消費者ニーズに対応する産品開発、生産・流通・消費の交流と連携で築かれる信頼関係による「市内産・新鮮・安心」の“ひろしまそだち”ブランドの確立を図るとともに、食と農の結びつきや環境問題など社会的要請に応えることのできる地産地消の推進を行います。

## 公民館等野菜料理教室での食材PR



公民館活動での料理教室で、生産者が消費者に食材を提供し“ひろしまそだち”製品のPRをします。

今年度は、安佐北区の公民館において、近くの直売所がほうれんそう、さといも、しいたけの地元産品を提供し、PRを行いました。

## “ひろしまそだち”製品の開発・育成

### 市民モニターによる調査

消費者のニーズに基づく産品開発をするため年4回の食味調査を行いました。



## 安全・安心の向上

## “ひろしまそだち”信頼性の向上

### “ひろしまそだち”産地交流会の開催

#### フキ

6月30日(土) 佐伯区湯来町  
参加者22名



収穫・調整体験



調理体験

収穫から荷作りまでの農業体験や収穫した野菜を使った調理体験などを通して「食」と「農」の理解を深め、生産者と消費者との信頼関係を高めました。

#### こまつな

2月23日(土) 安佐北区白木町  
参加者13人



収穫・調整体験

#### 枝豆

7月21日(土) 安佐南区中筋  
参加者33名



収穫・調整体験



調理体験



調理体験

## 店頭試食販売の実施

小売店内で、生産者が消費者に対して試食を通じて“ひろしまそだち”製品のPRをしました。



なす



金時草 (きんじそう)



赤ねぎ



ほうれんそう

## 「食」と「農」を結びつける取組み

### ● ● 学校の農業体験活動を支援します。 ● ●

市内10校に、生産者（のべ14名）が農業体験活動の支援を行ないました。



仁保小学校



伴小学校



比治山小学校

### ● ● 食農コーディネーターの研修がスタートしました。 ● ●



食農コーディネーターとは、市民への食と農の理解を推進するため、農作物の栽培から食べることまでの一貫した食農体験や生産者と消費者の産地交流などを実施するにあたり、企画・運営に携わる市民ボランティアです。現在5名の研修生が、12月から研修をスタートしています。

## 環境に配慮した生産の推進

### “ひろしまそだち”栽培指針を作成しました。

このたび、広島市ではエコファーマー制度（広島県持続性の高い農業生産方式導入指針）に準じた、施肥や防除のタイミング等詳細な栽培方法を示した広島市独自の栽培マニュアル“ひろしまそだち”栽培指針（34品目）を作成しました。順次、生産者に普及を図ります。

◎農地の生産力の維持増進を図るための土づくり

◎化学合成農薬や化学肥料の使用を低減（慣行栽培の概ね20%減）

“ひろしまそだち”は、環境に配慮した生産を推進します。

また、将来は、特別栽培農産物に対応した栽培指針も追加していく予定です。

### エコファーマー認定を支援します。

平成19年度は12戸の生産者がエコファーマーの認定を受けました。



川手 律郎さん(安佐北区口田)



金亀米グループ9名代表 清木 友昭さん(安佐北区可部町綾ヶ谷)



田邊 圭一郎さん(安佐北区白木町)



近森 猛さん(安佐北区白木町)